

成20年度で99・11%ということで、滞納はほとんどなくなりましたという状態でございます。滞納対策ですが、平成19年度から給食費を3ヶ月以上滞納し、引き続き給食を受ける場合は、前払いにするという前払い制度を導入しました。これは啓発としての効果が非常にありました。さらに悪質と思われる未納者に対して、裁判所を通じての支払い督促を平成20年度において49件実施いたしました。

#### ●国保成東病院について

**Q 国保成東病院の耐震工事は、現在、国と県に申請をしているということだが、申請が通らなかつた場合、耐震工事を先送りするのかお聞かせ下さい。**

**A 副市長** 現在、国に医療施設耐震化臨時特例交付金の申請を行っています。

この交付金が採択されなかつた場合でも、協議会最終報告には緊急性が高い修繕と耐震補修など法的必要性が高い箇所については措置をすべきと出されていますので、関係市町により分担・負担すべきであると、山武市は考えております。

**Q 病院用地の名義変更について**

東金市より意見の

中で、社会通年上の借地名義変更料を限度としますという文言があるが、この表現についてどう思いますか。

**A 市長** 山武市としては公的的な病院として残るといふことで、地主の方々には、公の立場からお願いをするという考え方を持つていました

が、長会長もやはり社会的に名義変更料は払うべきであるというお考えであり、構成市町の中で大きな考え方の隔たりはないと思っています。

**Q 平成22年度から平成25年度までの医業収益などがほとんど同じ金額になつていることについてお聞かせ下さい。**

**A 副市長** 現在、独法化後の成東病院の收支について検討をし始めている段階です。

今までの医業収益などがほとんど同じ金額になつていることについてお聞かせ下さい。

東金市のほうもさらに進化させ、進めたいと思っておりま

#### 平成会 代表質問



能勢 秋吉 議員

**A 副市長** 市税と国保税の未収額の原因は市税・国保税の増額と経済情勢の悪化を受け、市民の所得が減少しているものと思います。

山武市は平成20年度の徴税率のランキングでは、県内55市町村中44位です。しかし、平成20年度には率が0・12ポイント向上するなど、努力の跡が見られます。ひとえに地道な努力によるほかないと思っています。

**Q 年度決算について**

**Q 決算意見書が提出されましたか。**

**A 副市長** 監査の重要性から地方自治法に基づいて山武市の予算執行の適正・効率性、財務の法令適合性のみならず、広く業務全般に関しそれぞれの指摘をいたしております。これらの指摘につきまして、今後、適正かつ効率的な予算執行に努め、改善すべきところは改善していくたいと思います。

**Q 地方の格差についてどう思いますか。**

**A 副市長** 一番感じるのは、あまり過大な楽観的過ぎる見積もりはしないことが重要かと思っています。まだ特に平成23年度以降の詳細なシミュレーションには至つておりませんので、今後、よりはつきりとしたならば、シミュレーションのほうもさらに進化させ、進めたいと思っております。

**Q 副市長は内部的な管理ですか。**

**A 副市長** 一番感じるのは、業の倒産など地元経済にうまくお金が回っていないと思います。